



文章中の氏名・画像等はHP掲載にあたり、省略・加工してあります。ご了承ください。

★ 宮崎県中学校総合体育大会結果です

7月6日(土)～23日(火)にかけて開催されました。猛暑の中の大会でしたが、みなさん地区の代表として頑張ってくれました。お疲れ様でした。

◎ 陸上競技(ひなた宮崎県総合運動公園陸上競技場)

- 〇〇〇〇〇さん 共通男子200m、共通男子400m 予選惜敗(自己ベスト更新)
- 〇〇〇〇〇さん 3年男子1500m 18位、共通男子3000m 19位
- 〇〇〇〇〇さん 3年男子1500m 25位、共通男子3000m 15位

◎ 女子ソフトテニス(生目の杜総合運動公園庭球場)

個人戦 〇〇〇〇〇さん・〇〇〇〇〇さんペア 初戦惜敗

◎ 男子バレー(早水公園体育文化センター)

予選トーナメント vs木花 惜敗

◎ 女子バレー(早水公園体育文化センター)

予選トーナメント vs木脇〇 vs富田〇

決勝リーグ vs尚学館● vs日南学園● vs上新田● 第4位

◎ 剣道(早水公園体育文化センター)

【男子】団体戦 vs富田〇 vs宮崎西●

- 個人戦 〇〇〇〇〇さん 2回戦惜敗
- 〇〇〇〇〇さん 1回戦惜敗
- 〇〇〇〇〇さん 1回戦惜敗

【女子】団体戦 vs本庄〇 vs吾田●

個人戦 〇〇〇〇〇さん 準々決勝惜敗 ベスト8

◎ 弓道(ひなた武道館弓道場)

【男子】団体戦(〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さん)

予選6位 決勝トーナメント vs岡富● ベスト8 個人入賞ならず

【女子】団体戦(〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さん)

予選17位 個人入賞ならず

※ 柔道(ひなた武道館柔道場)

〇〇〇〇〇さん(クラブチームから出場)個人戦 第3位



★ 宮崎県吹奏楽コンクール

7月14日(日)に宮崎市民文化ホールで開催されました。

部員13名で、楽器を1人で担当することが多い状況の中、堂々と演奏をしてくれました。結果は銀賞。次の目標に向けて頑張ってくれることと思います。素敵な演奏をありがとうございました!!



★ 体育大会結団式

7月18日(木)に体育大会に向けての結団式が行われました。県大会前でコロナ感染拡大を防ぐため、各教室でオンラインによる団色決定が行われました。各学年の団の組み合わせと団の色が決定した後は、団長・副団長・リーダーが各教室を回り、本番への意気込みを話していました。本番が楽しみです。

- ◇体育大会実行委員長 〇〇〇〇〇 さん
- ◇体育大会副実行委員長 〇〇〇〇〇 さん
- 【青団】◇団長 〇〇〇〇〇 さん
- ◇副団長 〇〇〇〇〇 さん
- 【赤団】◇団長 〇〇〇〇〇 さん
- ◇副団長 〇〇〇〇〇 さん



★ 令和6年度「青少年の主張宮崎県大会」出場 今年も紹介!!

8月6日(火)に開催された「青少年の主張宮崎県大会」に3年の〇〇〇〇〇さんが出場しました。少年の部で県内10名の中に選ばれた〇〇さん。主張の内容は「多様性」。本番ではしっかりと思いを伝え、見事「優良賞」を受賞しました。おめでとう!! 以下には、宮下さんの作文を紹介いたします。

「多様性」

高原中学校 3年 〇〇〇〇〇さん

みなさんは、「多様性」という言葉を知っていますか。最近ニュースなどでよく聞く言葉です。今、学校では多様性の一環として校則の見直しが進められています。例えば、女子生徒は「スカート」、男子生徒は「ズボン」と、性別によって制服を決めつけるのではなく、自由に選べるようにするという事です。このように校則は少しずつ変わりつつあります。それと同様に部活動でもその流れがきています。

先日、ある高校で「出張部活サロン」という取組を行ったというニュースを見ました。これは、福岡県にあるサッカー強豪校として知られるサッカー部の生徒たちと、「出張部活サロン」を企画した化粧品メーカーが高校生におしゃれと部活動を両立し、自分らしさを表現することの大切さを知ってもらおうと企画したそうです。私はこのニュースを見て自分の知らないところでこのような取組が行われていて驚きました。この取組に参加した生徒たちがとても笑顔で喜んでいたので印象的でした。サッカー部の監督も、髪型や服装を整えて自分を格好良くすることでモチベーションアップにつながるかと話していました。皆、誰でも自分が周りからどう見られているか、外見を気にすると思うので、服装や髪型を変えることで意識が高まり技術の向上につながるのであれば、とてもいいことだなと感じました。

また、部員全員が坊主だったり、髪を短くしたりしてそろえている部などを見かけることがあります。しかし、部活動生千人を対象に調査したアンケートによると、約十人に一人が髪型を理由に入部を諦めたことがあるそうです。私は、髪型を理由に入部を諦めた人がこんなにいるとは思いませんでした。「部の伝統だから」とか「みんながしているから当たり前」と思って、私は部活動で髪型を揃えていることを不思議に思ったことはありませんでした。しかし、よく考えてみると、部活動によって決まっているから当たり前だと、私自身がその部に対する印象を決めていたのです。そのことに改めて気付くことができました。

私は昨年、甲子園を見ていた思ったことがあります。それは、選手みんなが坊主ではなく、いろいろな髪型をしているということです。野球選手を想像したときに坊主をイメージする人は多いと思います。もちろん、野球選手の中でも坊主以外の人もあります。しかし、大半の人が、野球といえば坊主、坊主といえば野球というイメージが固まっていると思います。これが、先ほどのアンケートのように部活と髪型のイメージに囚われてしまい、入部を断念せざるをえなかった要因なのではないかと思っています。これまでの長い伝統や習慣のためにイメージが固まってしまうと、それ以外のものを認めづらくなってきます。このようなイメージを変えるには、多様なケースを認めていくことが大切だと思います。そしてそれは、相手を認めることや多様性を認め広げていくことにつながっていきます。しかし、部活動と髪型の問題には、「自己主張とわがままの線引きが難しい」とか、「昔の考えが残りすぎて理解してもらえない」などの意見があがっています。多様な社会にしていくために大切なのは、違いを認め合うことだと私は思います。おしやれの基準は人それぞれであり、そこに、正しさや間違いはありません。みんなが一つの意見に賛成したり、正しいと言うことは難しいと思います。でも、違う意見でも良いところや認めるべきところはあると思います。みんなが理解し合うのは難しいし、時間がかかると思うけどともに寄り添い、歩み寄ることはできるのではないかと思います。

多様性という言葉を知ったことがあっても分からなかったり、難しいと感じたりする人も多いと思います。私もその一人です。でも、この高校の取組を例に、多様性は自分のみの周りにもあふれており、多様な社会を目指すために少しずつ歩み始めていることを知ることができました。多様性と言われるこの時代に何が正解なのかは分かりません。だから、賛否両論あるけれど、このニュースの取組のように今までなかった取組をはじめて見るのも、多様性とは何かを考える良いきっかけになると思います。これまでのイメージと大きく異なる出来事がこれからは世の中に出てくるかもしれません。でもそれらを、前向きに受け止め、そして少しずつ相手の立場を理解し、深め合い優しい世界になってくれることを願っています。

☆ 今後の主な行事のお知らせ(9月) 体育大会は天候により、右下のような動きになります

○3日(火)、4日(水) 3年学力診断テスト

○4日(水) 体育大会予行

○5日(木) 振替休業日(9月7日(土)分)

○7日(土) 第78回体育大会

○18日(水)、19日(木) 第2回定期テスト

○20日(金) 地区英語暗唱・弁論大会

○27日(金) 生徒会役員改選(演説・選挙)

○28日(土) 地区秋季大会(陸上)

体育大会実施に伴う日程について

① 7日(土)実施の場合 → 8日(日)週休日

② 7日(土)順延、8日(日)実施の場合

→ 7日は授業日、9日(月)が振替休業日

③ 7日、8日ともに実施できない場合

→ 7日授業、8日週休日、9日(月)実施

